

広
報

えちご上越

特集

進めています！JA自己改革
こころ耕し、いのち育む 食農教育

3

2023
Vol.265



こころ耕し、いのち育む。



JAえちご上越



いちご一笑
食べる人の笑顔を思い浮かべ

柿崎区坂田新田 渡辺農園

渡辺健史さん(36) 未来さん(36)



夫妻が丹精込めてつくる「越後姫」。



こだわりのロゴマーク。

柿崎区坂田新田でイチゴのハウス栽培を中心に「渡辺農園」を営む渡辺健史さん、未来さん夫妻。新潟県を代表するブランド「越後姫」の栽培に取り組み、多くのお客さんに喜ばれる商品を作ろうと日々努力しています。

健史さんは農業大学校在学中、研修先の農業法人で、生産・販売・加工と様々な農業の仕事を学ぶうちに、大きな可能性を感じ、地元でのイチゴハウス栽培を決意しました。稲作主体の当地において、「設備投資してまでやる価値があるのか」という両親の心配をよそに、イチゴの養液土耕栽培を開始しました。試行錯誤を繰り返し、納得いく商品を作り上げるまでに8年。食べた人から「おいしい」の声を聞くまでに約10年かかったと話します。

「イチゴは嗜好品かなと思います。召し上がる方においしく食べてもらいたいのはもちろんですが、イチゴは「大切な方への御遣い物」として購入される方も多くいます。贈る方、贈られる方それぞれに喜んでもらえるよう、責任感をもって栽培に取り組んでいます」と話す健史さん。

そんな健史さんを支える妻の未来さんは、結婚してから農業に携わるようになりました。作物相手のため休みがない農業ですが、会社などに通勤する手間もなく、段取りを自分で組むことができるので、自由が利くところもあり、子育てと両立できることが魅力だと話します。

夫婦でイチゴ栽培に取り組む一方で、健史さんは地元農家8人で構成する『柿崎を食べる会』にも所属しています。地元酒造会社の企画した、休耕田を活用した小学生の酒米づくりを手伝い、地域の農地を守る活動にも取り組みます。収穫した酒米で日本酒をつくり、子どもたちが二十歳を迎えた時に飲んでもらうという食農活動にも繋がっています。

これからも消費者のことを思い、喜ばれる商品をつくり、新潟が誇る『越後姫』を多くの方に広げていきたいという渡辺さん夫妻。栽培するイチゴを贈った人、贈られた人、食べた人。全ての人の笑顔が、渡辺さん夫妻の笑顔につながります。

経営メモ	イチゴハウス(4棟)
	11.6畝(5,500株)
	露地園芸 30畝
	エディブルフラワー(食用花) 稲作

令和5年度 定期人事異動

当JAでは、自己改革の実践を進めるとともに、これを支える持続可能な経営基盤の確立・強化に取り組み、労働生産性の向上と業務の効率化を図っています。

これを踏まえ、3月1日付で定期人事異動を実施しました。今年度の対象人員は所属変更を含め、382人(うち、実異動243人)です。

課長・支店長級以上の異動は次の通りです。

役職 氏名(旧部署名・役職名) 監査部 部長 丸山 勝人(金融共済部 証券課長) 総合リスク管理部 部長 池田 敏明(総合リスク管理部 部長兼リスク統括課長) リスク統括課長 竹中 幸治(金融共済部 融資課長) 総務部 次長兼企画課長 永井 孝典(総務部 次長兼総務課長) 総務課長 宮下 浩幸(総務部 総務課長補佐) 金融共済部 部長 松枝 富夫(監査部長) 次長兼営業課長 丸山 進(金融共済部 次長(支店機能再編担当)) 融資課長 外立 秀幸(金融共済部 融資課長補佐) 証券課長 横山 和弘(新井支店 融資担当支店長代理) 営業課 共済普及担当課長 小林 直樹(金融共済部 営業課長補佐) 営農部 次長兼農業対策課長 山田 純(営農部 次長(指導体制整備担当)兼農業対策課長事務取扱) 次長兼地域ふれあい課長 小関 勇一(営農部 頸北わかば営農センター長) 頸北わかば営農センター長(課長) 松内 厚(頸北わかば営農センター わかば地域担当課長) 生活部 部長 石田 徹(板倉支店長) 次長兼高齢者福祉課長 小宮山大助(高齢者福祉部 高齢者福祉課長)	自動車課長 近藤 正文(生活部 自動車課 カーセンター中央自動車整備工場センター長) 葬祭部 部長 小林 重信(生活部 自動車課長) 次長兼営業担当課長 長井 賢(葬祭部 次長兼事務管理課長) 事務管理課長 樋口真由美(葬祭部 事務管理課長補佐) 支店 上越地域統括担当部長兼上越基幹支店長事務取扱 井澤 良一(上越支店長(部長)) 上越支店長 丸山 滋(有田支店長) 上越営業センター長(課長) 高木 信孝(金融共済部 上越営業センター長) 中央支店長 藤縄 紀男(金融共済部 営業課長) 有田支店長 伊藤 浩二(安塚支店長) 名立支店長 新井 真洋(中央支店 融資担当支店長代理) 頸北わかば地域統括担当部長兼頸城基幹支店長事務取扱 渡邊 哲也(頸城支店長(部長)) 頸城支店長 湯本 健一(頸城支店 次長) 頸北わかば営業センター長(課長) 米山 聡史(上越支店 融資担当支店長代理) 大潟支店長 山岸 美紀(大潟支店 支店長代理) 安塚支店長 石塚 直樹(上越支店 次長) 頸南地域統括担当部長兼新井基幹支店長事務取扱 丸山 一雄(中郷支店長) 新井支店長 長谷川早苗(新井支店 次長) 頸南営業センター長(課長) 増村 達也(金融共済部 頸南営業センター長) 板倉支店長 中部 陽一(関山支店長)	関山支店長 島田 宏(関山支店 融資担当支店長代理) 中郷支店長 滝本 満(金融共済部 頸北わかば営業センター長) 令和5年2月28日付 定年退職者 氏名(部署名) <総合職員> 石塚 里美(名立支店) 内山 幸子(大潟支店) 國保 正春(農機センター上越) 平田 一磨(生活部) 上島 幸男(葬祭部) 長嶺かよ子(上越営業センター) 山田 善幸(営農部) 板垣 吉行(頸南営農センター) 鈴木 正則(はまなす支店) 保坂 勝士(新井支店) 梅澤 直正(中央支店) 吉田 隆(農機センター頸北) 藤縄富士男(金融共済部) 笠原小百合(八千浦南川支店) 保坂 美江(地域ふれあい課) 坂口 健一(頸北わかば営農センター) 橋本由美子(高齢者福祉部) <専任職員> 太田 豊子(頸北わかば営農センター) 山崎 浩子(米穀販売課) 鈴木 敏子(頸南営農センター) 平井恵美子(店舗生活課) 和栗マリーリン(店舗生活課) 尾島江里子(泉支店) 加藤 文子(高齢者福祉課) 太田ひな子(高齢者福祉課) 高橋恵利子(セレモニースービス課)
---	---	---

在職中は、組合員の皆さまから温かいご支援とご教授を賜り、職務を全うできたこと深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

役員会だより(主な協議事項)

第14回理事会(1月31日開催)

- ・令和5年度監査計画について
- ・「不良債権」の処理方針(新規および変更)について
- ・償却債権の放棄について
- ・会計監査人の再任に伴う報酬等の決定について
- ・諸規程等の変更について
 - Ⅰ. 内部統制システム基本方針
 - Ⅱ. 減損会計要領
 - Ⅲ. デイホーム三郷 介護予防通所介護事業及び通所介護事業運営規程

- ・子会社の令和5年度事業計画について
- ・出資口数の減少について
- ・貸出の承認について
- ・令和5年度営農関連手数料・利用料・運賃等の設定について

JAえちご上越の組合員

38,957人

(令和5年1月末現在)

正組合員 16,333人
准組合員 22,624人

●氏名・住所・電話番号・組合員資格に変更があった場合は、JAまでご連絡ください。

18	17	16	12	11	10	8	6	4	3	2
うんまいレシビ	おたより広場	クロスワードパズル	JAからのお知らせ	直売所通信	営農情報	今月の話題	食農教育	特集② こころ耕し、いのち育む	特集① 進めています！JA自己改革	F・A・C・E とれたて情報

進めています！JA 自己改革

JA 自己改革 基本目標



1. 農業者の所得増大

2. 農業生産の拡大

3. 地域の活性化

JAえちご上越では、3つの基本目標の達成に向けてさまざまな取り組みを行っています。令和4年度の事業・活動を中心に、これまでの実践状況をお知らせします。

地域活性化につながる取り組み

「食・農・くらし」の充実を目指し、地域の一員としてより良い社会を実現するための取り組みを進めています。また、各支店・組織では、「協同の力」で食や農業の魅力を伝える活動を行っています。

□支店協同活動

地域の皆さまと収穫を祝う「農協まつり」を3年ぶりに開催しました。



介護施設へタオル寄贈



□協同の力を結集して 地域貢献

女性部や青年部では、一人親世帯などへ食料支援を行う「フードバンクじょうえつ」の取り組みに賛同し、米の寄付運動に取り組みました。

(関連記事9ページ)

□次世代に食・農・JAをPR

しゃかしゃかおにぎりづくり



第11回小学生バレーボール大会



□組合員のくらしに役立つ情報を提供

資産形成サポート
プログラムセミナー



デジタル化社会対応を支援する
「JAスマホ教室」



いざという時に備える
「相続・遺言講座」



農業者の所得増大・農業生産の拡大につながる取り組み

□「求められる上越米」を目指して



▲関東方面で需要が高まる「早場米」への対応。



▲取引先へ上越米のPR活動。



▲棚田米の価値向上を目指す。

□園芸振興に向けた土台づくり



▲年間販売額1億円を目指す「えだまめ」を中心に、園芸重点品目の面積拡大と販売力の強化を図っています。

□スマート農業の普及と省力化を後押し



▲行政とも連携しながら、ICT農業の検証・普及を行い農作業の省力化やコスト低減により、地域の農業を応援します。

□担い手の声を把握し、迅速な対応と意志反映を目指す



▲組合員への丁寧な説明や徹底した対話に努め、その声を聴き、共に事業を展開していきます。

□農作業労働力確保対策



▲1日農業バイトアプリ「デイワーク」の活用紹介



□基礎を身につけて事故を防止



▲作業者の資格講習会を実施し、事故防止に向けて情報提供を行っています。

□正しい設置で効果を高める



▲年々深刻化する鳥獣被害をくい止めるために電気柵の普及活動に取り組んでいます。

□良品生産の水平展開を目指して



▲各種部会の運営とともに、栽培研修会や品評会などを行い、技術向上、良品の安定供給に繋がる取り組みを進めます。

JA えちご上越の話題 ホームページやSNSでも発信中！

LINEあるん村



営農LINE



Instagram



YouTube



Facebook



公式HP





特集2

こころ耕し、いのち育む

食農教育

いのちを育む「食」の知識を身につけ、健康的な食生活の実践につなげる「食育」。そこに「食」を支える根源となる「農業」の知識を身につけることも加えた「食農教育」。

食や農業に関する理解を深め、地域の農業や食文化・自然環境との関わりを併せて学ぶことで、持続可能な農業や食生活の促進を目指しています。

農産物販売

JA管内の小学生が、授業で丹精込めて栽培した農産物を、直売所「あるるん畑」で販売しました。



栽培したお米は買う人が求めやすいようにおにぎりにして販売しました。

生産から販売までを行うことで、生産者の喜びや苦労を理解し、食の大切さを実感する機会になりました。



見学

小学生や園児が社会科見学で「上越あるるん村」を訪れ、野菜や米粉パン、米の販売の様子などを学びました。



出荷会員の品出しの様子を間近で見学しました。



地域の生産者である出荷会員が並べる地場野菜。それらを消費者が買い求める様子を見学し、地産地消の大切さを学びました。



出前講座

食の大切さを伝える講話や旬の野菜の調理実習、栽培指導を女性部員など、組合員やJA職員が講師となって行います。



栽培指導や食に関する座学、調理実習を通し「見て」、「聞いて」、「つくって」、「食べる」ことで作物が口に入るまでの過程を体感できる機会を提供しています。



調理の方法によって食べ物の味や食感が変わることを学びました！

始めは苦手だったナスも、実習を終えるころには大好きになりました！



支店協同活動

支店活動検討委員会では、地元小学校との連携により、農業体験や、施設見学、圃場見学などを行っています。



農業体験や施設見学などを通じて、農業をより身近に感じる機会をつくっています。

地元生産者に指導を受けながら、米づくりに挑戦しました。



JA えちご上越は、これからも食や農の大切さを伝えながら子どもたちの未来を守るために食農教育に取り組みます。

■食農教育のお問合せ 地域ふれあい課 (TEL:025-527-2030)

クラフト講習会でダストBOXを製作

JA女性部三和地区



クラフトバンドを編み込んでいく女性部員。

完成したダストBOX

1月24日・27日、JA女性部三和地区は三和ッキングセンターにて「クラフト講習会」を開催しました。部員は「網代編み（あじろあみ）」(※)という方法でクラフトバンドを編んでオリジナル『ダストBOX』を製作。参加した部員は「さっそく家で使ってみよう」「カラフルで部屋に置くとすごく目立つね」と話していました。

※太目で平たいクラフトバンドや紙バンドを使用して、交差を2本または3本飛ばしにし、目をずらしながら編む方法

高田農業高校へ田植機を寄贈

JA共済連新潟の地域貢献活動



田植機と一緒に「ハイ、チーズ!!」

JA共済連新潟は地域貢献活動の一環として、将来の農業担い手を育成する県内農業関連学校に、実践教育用農業機械の寄贈を行っています。このたび、高田農業高校へ田植機を寄贈しました。1月24日に行われた寄贈式には同校の阿部慎校長と農業生産コース3年生20人のほか、JA共済連新潟の村岡徹雄副本部長や当JAの高山孝次常務が出席。生徒へレプリカキーを手渡し、機械の実演を行いました。受け取った生徒は「3年生は3月で卒業しますが、後輩には田植機を活用して農業実習に取り組んでももらいたいです」と話していました。

おめでとうございます!!



受賞作品『初米!!』

JAグループ新潟開催の「第15回フォトコンテスト」一般の部・グランプリに寺島拓臣さん(上越市)の『初米!!』が輝きました! 愛娘の紗羽(すずは)ちゃんが初めてお米を口にした際に撮影した一枚です。受賞おめでとうございます。

『楽しく健やかに! 健康講話・軽体操』

JA女性部新井南部地区



予防体操を行う女性部員。

1月24日、JA女性部新井南部地区は泉支店を会場に『楽しく健康づくり! 健康講話・軽体操』を開催し、部員19人が参加しました。けいなん総合病院リハビリテーション科・江口技師長が講師を務め、フレイル(※)の定義やチェック方法、予防のポイントなどを学習。また、テニスボールで足裏や腕、太ももなどを刺激する運動などの予防体操を体験し、女性部員は「家で毎日欠かさず行おう」と話していました。

※フレイル:健康な状態と要介護の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のこと。

JAえちご上越の話題はフェイスブックなどで配信中!





高宮照代部長ら本部役員がフードバンクに米を贈呈しました。



「おいしく食べてもらえたらうれしい」と話す小山部長(左から2人目)



フードバンク事務局と取り組みにつ 同日行われたフードパントリーの準備を
いて意見を交換する女性部本部役員。 備を手伝う小山部長、荒川参与。



Point!

この取り組みはSDGsの「貧困をなくそう」、「飢餓をゼロに」などの目標に合致するもので、今後も継続して取り組んでいく予定です。

協同の力を生かした地域貢献活動

女性部や青年部が集めた米をフードバンクに寄贈

JAでは、一人親世帯などへ食料支援を行う「フードバンクじょうえつ」の取り組みに賛同し、米の寄付活動を行っています。

女性部では、令和3年度に役員から始まった寄付活動が女性部員に広がり、「お米の寄付運動」と銘うった取り組みへ発展しました。令和4年度も運動を続けたいとの声が上がリ、11月から2月の間に各地域で米を収集。1月27日にはJA本店でそれまでに集まったお米555kgを寄付しました。

青年部は昨年度、通常総会で寄付活動の実施を決め、寄付を呼びかけ米を寄贈。役員から今年度も取り組んで行こうと声上がり、コシヒカリ玄米の寄付を呼びかけました。1月28日に、精米・包装した5kgの米、105袋をフードパントリー(※)会場に届けました。

※フードパントリーとは、寄付された米や食品を提供する支援活動です。

組合員・地域との結び付きの強化を図る

令和4年度 支店だよりコンテスト表彰式



受賞した支店担当者と羽深理事長(前列中央)。

JA各支店では毎月、「支店だより」を発行しています。支店協同活動や行事報告、営農・金融情報など内容は支店によってさまざま。令和4年度からは支店機能の再編成に伴い、複数の支店が協力して発行する新たな体制で取り組みました。

2月13日には令和4年度支店だよりコンテスト表彰式を実施。文字の大きさや情報量、写真・イラストの活用、読みやすさなどをした結果、「グループ部門・最優秀賞」に頸城グループ(頸城支店・大湊支店・八千浦南川支店)、「支店部門・最優秀賞」に上越支店が輝きました。



Point!

支店だよりの発行により、地域に密着した情報を発信し組合員・地域との結び付きの強化を図ります。

大きな声援を力にゴール目指す

第44回妙高高原のんちゃんスキー大会



登り坂を力走する選手たち。

1月29日、池の平スポーツ広場に「第44回妙高高原のんちゃんスキー大会」が開催され、クロスカントリー競技が行われました。同大会は妙高高原ジュニアスキー育成会とJA妙高高原支店活動検討委員会が主催。妙高高原地区内の学童及び幼児スキーの普及・発展を目指し、子どもたちの親善を図ることを目的としています。競技には、妙高高原地区などの小学生42人が出場し、コース沿いから大きな声援を受けながら力走。ゴールした小学生は「『頑張れー』という応援が嬉しかった」「日頃の練習の成果を発揮することができた」と話していました。



Point!

各支店では地域との繋がりや組合員・利用者に求められる支店の構築を目指し、支店協同活動を展開しています。

もしもの時に備えて労災保険への加入を！

個人農家や法人の事業主が労災保険に加入できるのが「特別加入制度」です

個人農家の事業主とその家族、法人や任意組織の代表者でも「特別加入制度」を活用して労災保険に加入できます。

通年雇用者や臨時雇用者への労災保険をおすすめします

育苗作業や田植え、稲刈り作業などで知人に作業を頼む場合があります。このように臨時で頼んだ人が事故にあってしまったとき、事故者の生活を補償するのが労災保険です。

他産業では、1人でも臨時に作業を頼んだ場合、労災保険は強制加入となっています。農業の場合、5人未満は任意加入ですが、事業主の責任が問われますので、加入をおすすめします。（法人は強制加入）

農業者の労災保険への加入方法

労災保険加入対象者	保険の種類	保険料の計算
個人経営・法人などの雇用者	一般労災保険	支払賃金 × 13/1,000
個人経営者及び家族	特定農作業従事者	給付基礎日額 × 365日 × 9/1,000
	指定農業機械作業従事者	給付基礎日額 × 365日 × 3/1,000
法人・任意生産組合の事業主	中小事業主	給付基礎日額 × 365日 × 13/1,000

※給付基礎日額は、加入者本人が3,500～25,000円の中から選択します。

労災保険は手厚い補償で農業経営と事故者の生活を守ります

療養補償給付 ⇒ 農作業事故でケガを負った場合、必要な治療・保護具・入院費用が無料で受けられます

休業補償給付 ⇒ 農作業事故のケガで労働できない日が4日以上となった場合、4日目以降、日額の8割が支給されます

その他、障害補償給付・傷病補償年金・遺族補償給付・葬祭給付・介護保障給付

「トラクター・草刈機の安全対策とセルフメンテナンス講習会」開催のお知らせ

農業は、事故が多く危険な産業のひとつです。作業環境や機械整備の問題、機械操作ミスや加齢に伴う操作の遅れ等さまざまな要因で事故が発生しております。安全な使用方法の習得・メンテナンス等を目的とした研修会です。

●開催日・会場

	午前の部	午後の部
3月23日(木)	はまなす支店	安塚支店
3月24日(金)	上越支店	板倉支店

●時間 午前の部 午前9時30分～11時30分

午後の部 午後2時00分～4時00分

●研修内容

- ・身近に起きた農作業事故事例と安全対策
- ・トラクター・田植え機の修理及びメンテナンス方法の説明

●お申し込み締切 令和5年3月10日(金) 下記までお申込み下さい。（参加費無料）

●セルフメンテナンスは実車を使用する為、近くの施設へ移動して行います。

●参加される場合は新型コロナウイルス感染予防のためマスクの着用をお願いします。

また、感染状況により中止する場合があります。あらかじめご承知おきください。



お問い合わせ先 農業対策課(経営サポート) TEL:025-527-2035

上越あるん村 新潟県のブランドイチゴ「越後姫」販売 & 山菜の出荷スタート

地場産ならではの新鮮で甘くてジューシーな「越後姫」と、ほろ苦さがたまらない春の味覚「山菜」をお楽しみください。



さくら百嘉店 3月下旬オープン!!

上越観光物産センター内にあります「さくら百嘉店 上越物産センター店」がこのたび、上越あるん村に移転オープン!!

上越市、妙高市の嘉(よい)ものが大集合します。

3月の新作パン!!

イチゴをふんだんに使用した2品



イチゴサンド



イチゴメロンパン

JA えちご上越 広報モニター募集のお知らせ

JA えちご上越では、より分かりやすく親しみやすい広報活動をすすめるため、広報全般(広報誌・ホームページ・SNS等)に対して意見や助言をもらう広報モニターを募集します。皆さんのご意見をぜひお聞かせください。

- 対象 JA えちご上越管内(上越市・妙高市)在住で、モニターアンケート(全6回)に回答していただける方
- 任期 令和5年5月1日(月)～10月31日(火)
- 募集人数 10名(応募多数の場合は抽選)
- 内容 広報モニターアンケートへの回答
- 謝礼 上越あるん村商品 5,000円分(すべてのアンケートに回答いただいた方。)
- 応募方法 『郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「広報えちご上越やホームページ、SNS等」に対する感想』を記入の上、郵送にてご応募ください。※様式は任意です。電話、FAX、Eメールでの応募は受け付けていません。



- 応募締切 令和5年3月31日(金)必着
- 応募先 〒943-0817 上越市藤巻5番30号
JA えちご上越 総務部企画課「広報モニター応募」係
<ご記入いただいた個人情報、当モニターの実施にあたり、次の目的で利用します>ご本人や応募資格の確認、広報モニターアンケートの提供依頼、謝礼の送付、連絡事務。
- お問い合わせ先 企画課(025-527-2001)

令和5年度 「にいがた農業応援ファンド」事業募集のお知らせ

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業

「新潟県園芸振興基本戦略」で目標としている販売額1億円以上産地数の倍増に向け、「産地育成計画」を策定している園芸産地において、園芸生産の規模拡大や園芸生産への新規取組み等を実践する際に要する費用の一部(助成率50%・上限50万円)を助成します。

(上限50万円、県域助成枠:通年4,000万円)

■募集期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日

■事業実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

※事業実施期間内の取組みに要する費用が助成対象となります。

2. 園芸生産拡大支援事業

園芸生産の規模拡大や園芸生産への新規取組み等を実践する際に要する費用の一部(助成率30%・上限30万円)を助成します。

(上限30万円、県域助成枠:通年1,500万円)

■募集期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日

■事業実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

※事業実施期間内の取組みに要する費用が助成対象となります。

3. 農業イノベーション応援事業(R5より新規追加)

農業分野におけるイノベーション(スマート農業)の導入により、労働生産性の向上またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる取組み等の実践に要する費用の一部(助成率50%・上限50万円)を助成します。

(上限50万円、県域助成枠:通年1,000万円)

■募集期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日

■事業実施期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

※事業実施期間内の取組みに要する費用が助成対象となります。

4. 新規・親元就農応援事業

①新規就農応援事業

令和2年1月1日から令和5年6月30日までに就農し、かつ就農時の満年齢が18歳以上50歳未満で、青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者や農業経営改善計画認定者等で、かつ独立就農者の営農費用の一部を助成します。

②親元就農応援事業

令和2年1月1日～令和5年6月30日までに親元就農した満50歳未満の子またはその配偶者等を持つ担い手農業者の営農費用の一部を助成します。

(上限20万円、県域助成枠:通年1,500万円)

■募集期間 令和5年4月1日～令和5年6月30日

※各事業共に助成総額を超える多数の申請を受け付けた場合、助成が受けられないまたは減額となることがあります。

<令和4年度 JA えちご上越取組実績>

	申請数	採択数	金額(千円)
・1億円園芸産地チャレンジ事業	7件	7件	2,595
・園芸生産拡大支援事業	3件	3件	598
・新規・親元就農応援事業	1件	1件	200



令和3年に親元就農した頸城区の松本さん阿部さん親子(水稻・園芸経営)写真中央、右

お問い合わせ先 各営農センターまたは融資担当集約支店まで

JA共済のお手続き窓口の変更について

当JAでは地域の拠りどころとして現在の支店を維持する取り組みの一環として、支店機能の見直しを進めております。つきましては、令和5年3月1日以降、下記の通り変更させていただきます。

◎ JA共済にかかるご契約・変更等のお手続きが行える支店

中央支店 TEL:025-524-3930	浦川原支店 TEL:025-599-2331	関山支店 TEL:0255-82-2002
有田支店 TEL:025-543-2661	はまなす支店 TEL:025-536-2283	本店 TEL:025-527-2022
上越支店 TEL:025-524-6444	頸城支店 TEL:025-530-2321	
三和支店 TEL:025-532-2311	新井支店 TEL:0255-72-2260	

<上記以外の支店で受付可能な共済のお手続き>

・お持ちいただいた書類の上記支店へのお取次ぎ ・共済掛金のお支払い ・ご相談受付(共済担当者とりもておつなぎします)

窓口をご利用いただく皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。また、ご連絡をいただければ渉外担当者がお伺いし、お手続きをさせていただきますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先 共済課(TEL:025-527-2022)



JAバンクアプリなら 公共料金支払い、スマホで完了！

ご利用可能な請求書は、こちらで確認ができます。

※ **ご利用可能な請求書は、随時拡大していきます。**



【利用可能請求書はコチラ】



JAバンクアプリ

JAバンクアプリのPayB機能で

払込票バーコード・QRコードを読み取って、税金等を簡単にお支払い。

PayBのご利用開始手順

1

アプリをダウンロード

「JAバンクアプリ」で検索
または、QRコードから
ダウンロードページに移動。



こちらの
アイコンが目印！

2

必要な情報を入力

ダウンロード後、アプリを
タップして起動。画面の案内に
従って、必要な情報を入力。



完了するとこの画面
が表示されます

3

ログイン

登録したJAサービスIDとパスワードを
入力して「ログイン」をタップ。



4

PayB 概要確認

「PayB支払い」をタップ。
PayBの概要を確認して
「次へ」をタップ。



5

PayB 利用登録

「登録する」をタップ。



6

即時口座振替 サービス申込

利用規定を確認して「上記内容を確認
しました」にチェックを入れ、「同意す
る」をタップ。なお、申込時にJAバンク
にお届けいただいている電話番号で
の本人認証が必要です。



7

PayB利用 登録完了

画面の案内に従って必要な項目を
選択・入力して「申し込む」をタップ
すると、PayBの利用登録完了です。



お支払い方法

JAバンクアプリ画面下の
「PayB支払い」をタップ。



「支払う」をタップすると
カメラが起動。払込票の
バーコードなどを読み取る。



(※) **JAバンクアプリ利用には、キャッシュカードの発行が必要**となります。

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。



資材店舗 土・日・祝日の営業について

各資材店舗について、4～6月の休日営業は下記の通りとなります。

○=営業 ×=休業

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

4月は、土曜は午前8時30分～午後4時まで、日曜は午前8時30分～正午までの営業となります。

5月、6月の休日営業は、午前8時30分～正午までの営業となります。

農機工場 春期営業体制について

春期(繁忙期)の休日営業は下記の通りとなります。

施設名	休日(土・日・祝日)を営業日とする期間
上越農機工場 頸南農機工場 頸北農機工場	4月 8日(土) ～ 5月28日(日)
わかば農機工場	4月29日(土・祝) ～ 5月28日(日)

営業時間は平日と同様、午前8時30分～午後5時までといたします。

カーセンターからのキャンペーン情報

期間 ~3/15水

JAハイゼット 新春キャンペーン2023



- 新開発したFR専用CVTの採用と、安全・安心・便利機能が満載!
 - 電子制御式4WDとCVT用スーパーデフロックを採用!
- (写真はJAハイゼットエクストラです)



期間中のご成約で、
新潟県産 豚ロース(500g×2)をもれなくプレゼント!
この機会に、ぜひJAにご相談ください!

■お問い合わせ先 カーセンター中央(TEL:025-525-6515) カーセンター北(TEL:025-548-2202)
カーセンター東(TEL:0255-78-2337) カーセンター南(TEL:0255-82-2112)

JAの自動車共済なら24時間・365日の安心サポート

事故の場合はフリーダイヤル **0120-258-931** レッカーロードサービスはフリーダイヤル **0120-063-931**

平日の営業時間内(午前8時30分～午後5時)は、JAえちご上越までご一報ください。



令和6年度 職員募集のお知らせ

■採用人員および職種など

総合職員10名程度

- 1) 事務・営業・施設業務:5名程度
- 2) 営農指導業務:1名程度
- 3) 農業機械整備または自動車整備業務:1名程度
- 4) 葬祭業務:1名程度
- 5) 障がい者雇用枠:1名程度

■応募資格

令和5年3月～令和6年3月に大学・短大・専門学校を卒業または卒業見込みの方(学部・学科は問いません)

■応募要領

1) 応募受付期間

令和5年3月13日(月)～令和5年4月3日(月)

2) 応募方法

当JAホームページ「採用情報」より、履歴書兼エントリーシートをダウンロードして、下記のEメールアドレスへ送信してください。



3) お問い合わせ先

JA えちご上越 総務部人事教育課(採用担当)

住所: 〒943-0817 新潟県上越市藤巻5番30号 メールはこちら

電話番号: 025-527-2001 Eメール: j.jinikyokuika1@ja-ej.com

■JA職場説明会のご案内

[集合開催(対面形式)]

日時: (1) 令和5年3月17日(金)

(2) 令和5年3月22日(水)

会場: JA えちご上越 本店

[オンライン開催(Web形式)]

日時: (1) 令和5年3月16日(木)

(2) 令和5年3月23日(木)

◎説明会や採用試験、応募要領などの詳細については、当JAホームページの「採用情報」をご覧ください。

※個人情報につきまして、採用に係る連絡などに使用します。また、司法手続きや法令に基づく要請を除き、本人の同意なく第三者に開示しないものとします。

令和5年春植え野菜苗予約申込について

1月の農家組合回覧にてご案内いたしました、「令和5年春植え野菜苗予約」の最終締切が3月31日(金)までとなっております。

まだお申込みいただいていない方は、最寄りの資材店舗へお早目にお申込みくださいますようお願いいたします。

なお、締切後の追加については、品目によっては応じることができない場合がございます。予めご了承ください。

■お問い合わせ・お申込先 最寄りの資材店舗まで

共済契約締結にかかる法令違反について

当組合において、共済契約にかかる法令違反が発覚したため、下記のとおり内容を報告します。

記

1. 内容

共済契約に係る意向確認等義務違反(建物更生共済:1件)

※上記事案は、農協法および保険業法において禁止されている行為です。

2. 経緯

組合員が、自ら居住する住宅に対する建物更生共済に加入する際、契約者を別居する親族名義としました。当組合には契約者へ重要事項説明・意向把握・意向確認を実施する義務がありましたが、当該契約者に対し、直接の意向確認等を実施しなかったものです。

なお、本事案に関する共済契約の詐欺行為や共済掛金の横領等の事実はありません。

3. 今後の対応

この度の事案を厳粛に受け止め、今後は共済契約時等における意向確認等の徹底はもとより、法令順守、内部牽制の強化、監査機能の一層の強化に努め、皆様の信頼に応えられるよう、役職員一同、誠心誠意努めてまいります。組合員・利用者の皆様に深くお詫び申し上げ、報告とさせていただきます。

以上

ご葬儀・ご法要は

JAセレモニーサービス

フリーアクセス

0120-971-959

年中
無休24時間
対応虹の会会員募集中
「会員の3大特典あり」

虹のホール いなだ 025(527)2077
虹のホール あらい 0255(70)0101

虹のホール おおがた 025(535)1210
虹のホール なおえつ 025(544)1044



- タテのカギ
- ① ひな人形に供える餅
 - ④ 入試のときはケアレス——に気を付けて
 - ⑥ ぐっと辛抱すること
 - ⑦ ウドの生産量が日本一の、北関東にある県
 - ⑧ 跳ね上げたひげが特徴的なスペインの画家
 - ⑩ 石が細かく砕けたもの
 - ⑪ 雪解けで川の——が増えた
 - ⑬ つくのはうそ、吹くのは
 - ⑭ 中華がゆなどにのせる赤い実
 - ⑯ スタッドレスからノーマルに替えようかな
 - ⑰ 宿屋のこと。漢字では旅籠と書きます
 - ⑲ 出かけていて誰もいません
 - ⑳ ひな祭りのうしお汁によく使われる貝

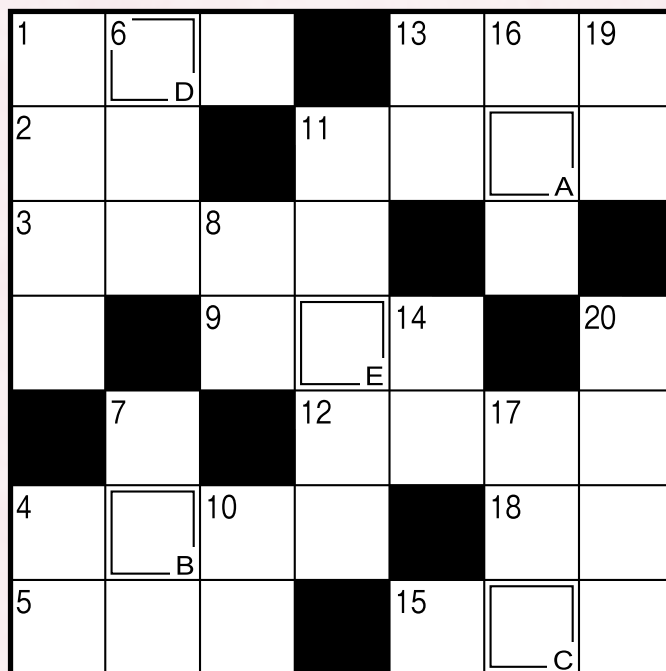
ヨコのカギ

- ① 暑さ寒さも——まで
- ② 佐渡、淡路、隠岐といえ
- ③ 多くの受験生が解くもの
- ④ 数学ではxやyで表すことが多い
- ⑤ ツクシはこの植物の胞子茎です
- ⑨ 飛行機が飛び立つこと
- ⑪ 薄く切ったもの。——チーズ
- ⑫ 山下公園や中華街があります
- ⑬ 卒業式で『——の光』を歌った
- ⑮ イルカのヒット曲『——雪』
- ⑱ 衣服に付いている、洗濯表示などが載っている部分

クロスワードパズル

出題:ニコリ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え

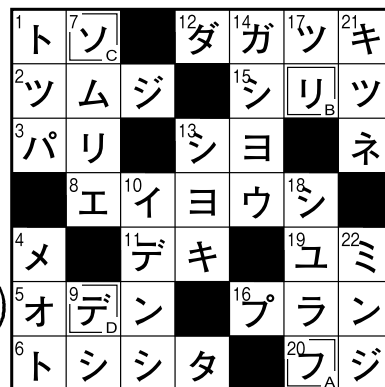
A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

1月号の答え

答え

「フリソデ」

応募総数は
258 通でした。



広報担当のつぶやき

2月上旬にスキーに行ってきました。今月の話題で紹介した「のんちゃんスキー大会」の取材に行き、「久しぶりに滑ってみたい!」と思い、約3年ぶりにスキー場へ。澄み切った空気の中、滑走するのは最高でした☆3月にもまた行ってみようと思います。



(小・祐)

今月のプレゼント

尾西食品(株)

「カレーライスセット1袋(1食入り)&携帯おにぎり2個(鮭・わかめ)」セットを10名さま

尾西食品(株)のアルファ米を使用した、5年間の長期保存が可能なカレーライスセットと長期保存用携帯おにぎり2個を抽選でプレゼントします。お湯で15分、水なら60分でできあがり!災害時の非常食やミニマムキャンプのほか、通常時に食べても良しの一品です。



おたより広場

今月のテーマ

春は別れ、そして出会いの季節。

あなたの「別れ、出会いエピソード」は？

入社時に会った仲間と定年退職後も旅行と飲み会をしています。コロナで自粛していた旅行を3年ぶりに計画し、ワクワクしています。

(上越市 N・Yさん)

出会いの数だけ別れありと思うこともあります。私が犬と出会ったことにより、どれだけの幸せな時を過ごすことができたことでしょう。別れを考えると今の楽しさを幸せに過ごしています。

(中郷区 K・Yさん)

私は41歳の時に子供を初めて産みました。それまでは赤ちゃんや子どもを見てもかわいいとは思わなかったですが、自分の子どもはともかく、本当に産まれてきてくれてありがとう!!お母さんを選んでくれてありがとう!!そして今では他の赤ちゃん。

子どもを見てもかわいいと思います。(柿崎区 K・Rさん)

県内ではありませんが、転勤が常の職場にいて、勤続40年で13回の転勤。若い頃は家族同伴だったので、異動があるたびに、友達と別れるのが辛く、泣きじゃくる子どもの姿を見て、親の罪を感じていました。

(妙高市 S・Tさん)

春になると思い出すのは、息子が県外で学生生活を始めたときです。初めての一人暮らし。別れではないのに一抹の寂しさを感じました。(頸城区 S・Mさん)

59年前。名古屋方面に就職に行くときに両親が駅に送ってくれて、手を振ってくれたことが懐かしい思い出になっています。

(頸城区 I・Sさん)

「別れることは成長するためには必要なことだ」と聞いたことがあります。もう数十年前になりますが、東京に進学した時に一人暮らしを始めました。かなりホームシックになり、親のありがたみを知りました。まさに人

間として成長した時期でもありました。(大潟区 S・Nさん)

私の義母、実母、共に亡くしていましたが、二人とも春の桜の頃に旅立ちました。命日も一週間しか違わなく、これも「縁」なのでしょう。二人の母は共に昭和一の生まれです。私を産み育て、迎え入れ育ててくれて、感謝しかありません。別れても母たちの生き方、教えが今もまだ私の背を押してくれています。義母さん、母ちゃんありがとうね。

(浦川原区 Y・Yさん)

別れがあれば出会いもあり、出会いがあれば別れもある。その時々を大切にしています。

(中郷区 T・Tさん)

今月もたくさんのおたより、ありがとうございます。別れ、出会い、様々なドラマがありますね。一期一会。出会いに感謝しながら日々生活していきたいと思います。

(金・洋)

次号のテーマ

この春から

挑戦すること・したいことは？

パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしています♪

テーマへのご意見や日々の出来事など何でもOK! 絵手紙やイラスト、俳句などもお寄せください。応募された作品の返却はできませんので、ご了承ください。皆さまの投稿をお待ちしています。

※郵便料金の不足にご注意ください。通常はがきは63円です。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想、おたよりなど』を記入し、ハガキまたは封書にてご応募ください。正解者の中から抽選で、「カレーライスセット&携帯おにぎり」のセットを10名さまにプレゼント! 当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※ハガキまたは封書に基づく個人情報は賞品の発送、おたよりなどの掲載に利用します。

切手	〒943-0817	①パズルの答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌の感想、おたよりなど
	上越市藤巻5番30号	
広報クイズ係	J A えちご上越	



3月のうんまいレシピ

今月の料理当番

あろし人田

甘くてジューシーな越後姫は生のまま食べるのが一番おいしいですが、イチゴ大福もオススメ！切り餅をレンジで加熱し簡単につくれます。餅をスライスするとレンジで溶かしやすくなりますが、包丁で切る際は注意してください。お口に広がる甘みと酸味のコントラストをお楽しみください。

イチゴ大福

材 料(2個) (1個につき、切り餅1枚使用)

イチゴ……………2個
あんこ……………60g
切り餅…………2枚(90~100g)
牛乳……………大さじ2
砂糖……………小さじ1
片栗粉……………適量

作り方

- ① 洗ったイチゴのヘタをとり、あんこで包みあん玉をつくる。
- ② 皿に片栗粉(打ち粉)を広げておく。
- ③ 切り餅を薄く包丁で切る。切った餅を耐熱容器に並べ牛乳半量をふりかけ、レンジ600Wで1分加熱する。
- ④ レンジから取り出し、残りの牛乳と砂糖を入れ、しっかりと混ぜ合わせる。(溶け残る場合はレンジで少しだけ加熱してよく混ぜる)
- ⑤ 餅を2等分に分け、たっぷりの片栗粉の上の一つずつ落とす。餅を丸く伸ばし、イチゴの入ったあん玉を包む。

今月の食材



越後姫(イチゴ)

新潟県のブランドイチゴ「越後姫」は、大粒で香りが強く、果汁が豊富なのが特徴。糖度は高めですがやさしい酸味を持ちます。越後姫という名前は「可憐でみずみずしい新潟の御姫様のようなイチゴ」という意味が込められています。

選ぶポイントは、なるべく全体が色付いていて、形のよいものを選びましょう。ヘタが緑色でピンとしているかどうかは鮮度の判断基準となります。

暖かい場所に置いておくと傷みが早くなるので、購入後は乾燥しないようビニール袋に入れて冷蔵庫の野菜室で保管します。なるべく早く食べ切りましょう。